

特定健診は受けましたか？

今年度の特定健診はお済みでしょうか。

特定健診は1年に1回、体をチェックする機会です。特定健診で自分や家族の健康状態を把握することはとても大切です。早めに病気が見つければ早期に治療が受けられ、軽症で済み、そのぶん医療費も少なくなります。

1年に1回、特定健診を必ず受け、結果を確認し、早めの治療や生活改善に役立てましょう。



- **自分は健康だと思っている人** → 特定健診を受ければはっきりとした結果が出ます。自覚症状が無い病気が怖いのです。手遅れになる前に特定健診を受けましょう。
- **受けに行くのが面倒だという人** → 確かに手続きをしたり、受診するためには行動する必要があります。でも、手続きも実際そんなに面倒ではありませんし、毎年決まって受けることにすれば同じことをするだけです。まずは行動に移してみましょう。
- **人間ドックを受診予定の人** → 和水町国民健康保険の人間ドック受診費用の助成を受けられる要件のひとつとして、前年度に特定健診を受診しておく必要があります。
- **本当に忙しいという人** → そんな人だからこそ心配です。そんなに忙しくて、健康面は大丈夫ですか。倒れてしまったら仕事もできなくなるかもしれません。「特定健診は受ける。そのためにはどうしたらいいのか？」と考え方を変えてみましょう。

もし、まだ受診されてない方は……ご安心ください。和水町立病院での特定健診を12月まで延長しています。

まだ特定健診を受診されていない人で、平成30年度に人間ドックの助成を希望される人は、お早めに受診していただくか、手持ちの健診結果（職場健診や個人で受けた人間ドックの結果）の提出をお願いします。

また、平成29年度の人間ドックの助成の枠に若干の余裕があります。昨年、特定健診を受けた人で希望する人はお問い合わせください。

問い合わせ先 本庁 税務住民課 国保年金係 ☎0968・86・5723
 総合支所 住民課 税務住民係 ☎0968・34・3111 (内線751)

熊本地震による医療費の一部負担金の免除を受けていた人へ

和水町にお住いの和水町国民健康保険の被保険者の方で、熊本地震で住宅の半壊など被災した人への医療費の一部負担金を免除する措置は、「平成29年9月30日」で終了となりました。

対象者に発行しておりました「国民健康保険一部負担金免除証明書」は、役場本庁税務住民課か三加和総合支所住民課まで、ご返却をお願いします。

問い合わせ先 本庁 税務住民課 国保年金係 ☎0968・86・5723
 総合支所 住民課 税務住民係 ☎0968・34・3111 (内線751)

消費生活Q & A ワンクリック詐欺



僕の名前は「なごワン」。消費生活Q & Aを紹介するワン。

Q (安 しん子ちゃん) なごワン、友達がインターネットで無料動画を見ていたら、急に登録・請求画面になって高額な料金を請求されたんだって。これは支払わなくてはいけないの？

A (なごワン) インターネット業者は、契約が成立する前に、消費者へわかりやすく購入商品・内容・金額・支払い方法などを確認画面に表示する義務があるんだワン。確認画面がない場合は、ワンクリック詐欺の可能性があるので、安易に支払うのはよくないワン。

Q (安 しん子ちゃん) そうなんだね。確認画面があるなら、いきなり請求画面になることはないね。

A (なごワン) そうだワン。いきなり請求画面になった場合は、慌ててインターネット業者へ電話をかけずに、まずは消費生活相談窓口にご相談することが大事だワン。

消費生活相談

毎週月曜日（※祝日は除きます）午前9時～午後4時
 和水町役場本庁2階 ※相談希望の場合は、事前に電話連絡をお願いします。
 連絡先：和水町役場 総務課 TEL 0968・86・5720

協力隊活動記 ~VOL.4~

よねかわ ひろこ 米川 博子さん（鷲原）

皆さんはじめまして、米川博子と申します。

私は、平成28年12月から和水町地域おこし協力隊となり、移住定住の相談やSNSなどを活用した町のPR活動、6次産業化に向けた商品開発に取り組んでいます。

実は、父方がこの和水町の出で、幼少期からよく遊びに来ていました。祖父母の畑を手伝いに、ひとりバスに乗って、運賃を握りしめ、わくわくしながらこの町に着くのを楽しみにしていたのをよく覚えています。そんな思い出がいっぱいの和水町に、大人になって戻って来られたことを嬉しく思います。

さて、和水町の町花をご存知ですか。夏の代表ヒマワリです。趣味で園芸を少々やっていたので、この夏は江田船山古墳入口にヒマワリ畑を作りました。ここは交通量も多く、町内外問わずいろんな人の目に留まる場所です。そこに夏の青空を背景に、鮮やかな黄色いヒマワリが咲いていたら素敵だろうなと思ったのです。花は人を呼びます。お陰様で、満開を迎えた古墳祭の時期には、女性を中心にカメラを持った人がよく撮影に訪れていたと伺いました。こういった花や自然を通じた地域づくりにも取り組んでいます。そうそう、ヒマワリって九州の暖地であれば冬でも咲くんだとか。なので晩秋の開花に向け、現在進行形で実験しています。

今後とも、どうぞよろしくお願ひします。



米川です。この活動や和町のちよつとした風景も更新していきましょ。QRコードか、ぜひご覧ください！



古墳祭当日、夕日を背景に撮影したひまわり畑

問い合わせ先 本庁 まちづくり推進課 地域振興係 ☎0968・86・5721